

開講学科	総合デザイン工学科	前橋工科大学 シラバス			
科目名	建築施工	標準対象年次	選択/必修	科目コード	
		3年次	選択	18102101	
担当教員	沼本 要七	単位数	学期	曜日	時限
		2単位	後期	金曜日	6時限
授業の教育目的・目標	<p>目的: 建築生産のしくみと社会や顧客とのかかわり、建物の準備から完成にいたる一連の基本的な施工技術とトータルな施工管理マネジメントを習得する。</p> <p>目標: 建築施工の意義と役割およびその社会的責任や倫理観などについて一級建築士レベルの理解への涵養を図るとともに、建築事業の根幹をなす生産のありかたやものづくりの大切さを学び就業の一助とする。</p>				
学科の学習・教育目標との関係	<p>・材料工学, 材料実験, 建築施工などに関する学修を通じて, 材料や施工法についての基礎的な知識と技術力を養う。</p>				
キーワード	建築施工, 鉄筋コンクリート構造, 鉄骨構造, 木質構造, 管理マネジメント				
授業の概要	<p>建設業の概要と建築事業を概説し、そのなかで重要な位置をしめる建築施工の意義と役割を理解する。建築工事はどのような仕組みでどのように進められるか、多彩な諸産業との関わり、設計との関わり、契約のしくみ、建築現場業務について学ぶ。</p> <p>建築施工の各段階の施工技術を習得し、それらを駆使しつつ満足度の高い建築を完成するための施工管理マネジメントを学ぶ。加えてこれからの建築生産のありかたについて理解を深める。</p> <p>施工現場見学・交流会、ビデオによる修習、演習などを随時企画する。</p>				
授業の計画	<p>第1回: 建築事業の概説</p> <p>第2回: 建築施工(建設工事の仕組みと進めかた、社会・顧客・諸産業との関わり、設計とのかかわり、契約のしくみ、建築現場業務とは)</p> <p>第3回: 施工の管理マネジメント1(施工計画、工程計画、工程管理)</p> <p>第4回: 施工の管理マネジメント2(品質管理、安全管理、危機管理、コスト管理)</p> <p>第5回: 施工技術1 準備、仮設、根切・山留め、地業・基礎</p> <p>第6回: 施工技術2 鉄筋コンクリート1(鉄筋、コンクリート、型枠)</p> <p>第7回: 施工技術3 鉄筋コンクリート2(鉄筋、コンクリート、型枠)</p> <p>第8回: 施工技術4 鉄骨・プレキャスト1</p> <p>第9回: 施工技術5 鉄骨・プレキャスト2</p> <p>第10回: 施工技術6 木質構造1</p> <p>第11回: 施工技術7 木質構造2</p> <p>第12回: 施工技術7 仕上、設備</p> <p>第13回: 施工技術8 解体、廃棄物処理、リサイクル、地球環境</p> <p>第14回: 建築施工のこれから(新生産システム・施工技術、R&amp;D、役割と社会的責任、グローバル化対応など)</p> <p>第15回: まとめ</p>				
受講条件・関連科目	<p>受講条件: 特になし</p> <p>関連科目: 建築構造、鉄筋コンクリート構造、鋼構造、建築設備</p>				
授業方法	テキストを中心に授業を行う				
テキスト・参考書	<p>現場技術者が教える「施工の本」躯体編 江口 清 監修 建築技術 同上 仕上編 同上</p> <p>建築施工法—第2版— 田村 恭 丸善</p> <p>図解建築工事の進め方(鉄骨、鉄筋コンクリート造、木造住宅)内田祥哉等 市谷出版</p> <p>わかりやすい建築の品質管理 篠木武彦 オーム社</p>				
成績評価	<p>・期末試験(60%) ・レポート(30%) ・小テスト(%)</p> <p>・その他(演習など)(10%)</p>				
履修上の注意					

